



う な ば ら 海 原

題字 河原孝好先生

発行
平成23年5月1日
第33号
海城学園 海原会

〔海原会事務局〕
〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1 海城学園
TEL 03-3209-5880 FAX 03-3209-6990
E-mail: unabara@kaijo.ed.jp

東日本大震災で被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます
一日も早い復旧・復興をお祈りいたします

海原会活動を身近な存在に 学園120周年・海原会90周年記念行事計画中!

海城学園同窓会の海原会定例総会は、誰でも参加できる最大のイベントです。

昨年はお陰さまで200人を超える方々が参加しました。海原会総会の趣旨は、会員が世代を超えて母校に集い、親睦を深める事で海原会活動を身近な存在に、発展と連携強化につなげようというものです。今年は海城学園は120周年・海原会90周年の節目の年です。海原会本部では昨年に続いて、「卒年対象者の表彰・贈呈」と秋の海城祭の「海原会サロン」の他、記念行事として「ゴルフの集い」「見学会ツアー」など、立案計画中です。

この機会に母校の現況を知り、同窓の相互理解を深め憩いの場として気軽にどうぞ、母校に多くのご参加をお待ちしております。（山本）



今年も学園を卒業してから20年目、30年目、40年目、50年目、60年目に当たる会員の方々をお祝いし、総会に出席して頂いた対象者の方には母校にちなんだ記念品を贈呈いたします。今年の対象者は以下の卒業年度の方々になります。

記念品を贈呈します

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ■ 祝卒業60年目 … 昭和26年卒 | ■ 祝卒業30年目 … 昭和56年卒 |
| ■ 祝卒業50年目 … 昭和36年卒 | ■ 祝卒業20年目 … 平成3年卒 |
| ■ 祝卒業40年目 … 昭和46年卒 | |

この機会にぜひ皆さま、お誘い合わせて総会にご出席ください。



平成23年度

海原会総会・親睦会のご案内

■ 平成23年6月4日(土) 午後2時受付 午後3時開会

◆第1部「総会」 1号館3階講堂

挨拶／ 海原会長、学園理事長、学校長
議事／ 平成22年度活動報告・収支決算報告
平成23年度活動計画・収支予算報告
その他

- 卒年対象者の表彰贈呈式
- 海城吹奏楽団演奏

◆第2部「親睦会」 食堂棟カフェテリア

参加費 /3,000 円 学生 /1,000 円
本年卒新会員は無料です

同封の返信用ハガキに出・欠を書いて
5月25日まで必着願います。
欠席者は近況報告を付記願います。

6月4日(土)は海原会総会の日です。

海原会サロン



今年も開設します 9月17、18日「海城祭」でお会いしましょう

海原会は昨年、OBの方々が気楽に母校に足を運んでいただくきっかけ作りという狙いと、OBの交流促進を図る目的で、学園の秋の文化祭「海城祭」の場を借りて、「海原会サロン」を開設しました。

「サロン」では海城学園の創設時の歴史をまとめたものやその当時の貴重な写真などの他、各界で活躍する今昔のOBや関係者100人余りを紹介するリストを展示しました。さらに各年度の卒業アルバムなどの閲覧もできるようにしたり、海原会の名前の入ったオリジナルの帽子やポロシャツなどの販売もしました。

初の試みでもあり、お客さんに来てもらえるだろうかと心配した面もありましたが、結果は会場

が少し奥まった場所だったにもかかわらず、2日間で900人以上の来場者が訪れてくれました。特に目立ったのは受験生とその両親とみられる親子づれ。熱心に展示の説明に耳を傾けていたのが印象的でした。海原会とOBの存在を広くPRできたのは大きな成果でした。

このような結果を踏まえて今年はさらに充実した内容のサロンとするべく山本満男（昭和27年卒）支配人、国井信男（昭和62年卒）副支配人の下で検討が始まっています。ご期待ください。なおサロン開設準備・運営にご協力して頂ける参加者を募集しています。海原会にご連絡ください。

（北村）

海原会賞 園田祐太郎君に



平成22年度の「海原会賞」は「全国物理コンテスト・物理チャレンジ」に挑み全国大会に進出した園田祐太郎君に贈られました。

この「物理チャレンジ」は高校・中学生を対象に物理の面白さと楽しさを体験してもらうことを目的とする全国規模のコンテストで、国際物理オリンピック日本代表の選考も兼ねる権威ある大会です。約1000名の挑戦者の中から第二チャレンジといわれる全国大会に進めるのは70名余。園田君は見事その

一人に入りました。三泊四日の合宿形式で行われる第二チャレンジは、それぞれ五時間で理論と実験のコンテストに挑戦したり、第一線の科学者らとの対話交流の機会などがあります。5時間の試験、感想を聴くと、「難しかったけど時間が足りなかった。でも楽しかった」。園田君は物理学の道に進みたいと、学校に内緒で挑戦したとか。因みに大学は筑波大学に決まっています。

おめでとう！

（山本）

平成22年度 親睦会





昭和20年卒 海原卯辰会 存分に生活を楽しむ

◎平成22年11月21日 ◎参加者15名

アルカディア市ヶ谷に83歳の元気な顔15名が集合した。鬼籍に入った者も数多く、持病に悩む者も少なくないが、この春まで12年間、海原会会長を務めた植木を講師に毎月2回の「万葉学校」で万葉集研究を続けた。またパソコンを駆使(?)する13名ほどの「メル友」の集まりも年数回の研究集会を持ったり、昭和シングル年代は存分に生活を楽しんでいる。

昭和2年(卯年)、3年(辰年)生まれの我々の中学入学は昭和15年。翌16年、真珠湾で火ぶたが切られ中学生生活の大半は戦争の真っただ中。農家の応援、荒れ地の開墾から軍需工場への動員など3学年以降は戦争一色であった。さらに昭和19年4月から授業はなく、軍需工場の東京光学理研計器、高安へ学徒動員というこ



海原卯辰会 2010/11/21 アルカディア市ヶ谷

とで軍需品の生産に励んだ。その間3学年から予科練へ入隊、沖縄戦に特攻突入した尊い仲間もいる。5年卒業の昭和20年3月はまた戦争最中、進学が決まった者の大半は引き続き6月末まで動員が継続して、卒業式など催される状況ではなかった。卒業証書は動員中の工場勤務の合間に個々に渡されたりされなかったりであった。——平成10年10月24日、学園当局のご厚意で53年ぶりの卒業式を学園講堂で開催され、改めて卒業証書を頂戴した。こうした仲間はまた戦後の荒廃から日本の経済成長の先端を担ってきた戦士でもある。世の落ち着き始めた昭和50年から「海原卯辰会」はほぼ毎年会合を持っている。

(江口和夫 記)

昭和16年海城中学入学 同期会 元気な80代の海城健児

◎平成22年10月23日 ◎参加者20名

世話人の石原清君の並々ならぬご苦勞により、今年の同期会は、お茶の水のホテル・ジュルクで20名もの出席を集めての開催となった。遠く広島から参加した友もいた。松室重親君の音頭により健康を祝して乾杯。加藤勇君の進行で各自近況報告。その後は懐かしい昔話に花が咲き、恩師諸先生の思い出、勤労動員の苦勞話等、傘寿を過ぎたと思えぬ皆の記憶力に驚くばかり。話題は尽きず、たちま



ち予定の2時間も過ぎる。最後は海原会の発展と海城学園のさらなる繁栄を祈念して飯田稔君のハーモニカ伴奏により校歌を斉唱し、来年の再会を約して散会した。

(生田實 記)



☆

毎年参加している麻生二郎君の父君が海城の先輩で、父親が海城3年生当時の明治42年の写真を持ってきてくれました。校章は錨にNSだが制服は私たちの知っている蛇腹でカギホックの士官用でなく、短い上着に七つボタンの下士官用でした。この写真を眺めて、ちょうどこの写真と同じ年頃の昭和19年頃に海軍甲種飛行予科練習生に全国の中学生が続々と志願入隊していったのを思い、当時大流行した予科練の歌を重ね合わせる同期会でした。「貴様と俺とは同期の桜、同じ海城の庭に咲く・・・」二次会のカラオケで歌う元気な80代の海城健児でした。

(加藤勇 記)

昭和27卒 海原二七会 尺八で校歌合唱!

◎平成22年10月9日 ◎参加者23名

2年ぶり、二七会同期の集いである。もうお互いに、いい年頃になった。仲間の一人がみんなの顔を見て「みんな元気だなあ」するとう一人が「当たり前だ!他の奴が問題だ!」他の奴とは欠席者の事である。

そうなんだ。なにかふるいに掛けられて、元気な奴だけが残ったみたいだ。この年になると一日一日が大切。下手すると午前中元気で、午後は調





子が悪くなることもあるだろう。そんな事を考えると、この人数で「良し」とするか。

しかし、面白い事に久しぶりの1人が来ると、いつもの1人が欠席。出たり入ったり、うまくいかないもんだ。威勢のいい人間も相手が居ないと淋しそう。次回は1人でも多く参加して頂きたい。同窓会は皆が主役で、居ると居ないとは大違いだ。

宴はたけなわになった。我らジジイ軍団の中から、塚田一雄君が尺八を持って校歌を鳴らし始めた。

老舗のそば屋の親父、せがれに任して彼は尺八に専念しているとか。海城の校歌は、同窓のものにとっては心の歌で、在りし日の事が思い出される、そんなひと時であった。

(山本満男 記)

昭和31年卒 海城三一会

◎平成22年10月30日 ◎参加者34名

川野幸雄君に負けるな!

3年に一度は・・・と、三一会の名前に因んで前回の古希祝いから3年ぶりに母校のカフェテリアをお借りして開催した。台風14号が来襲、東京へ最接近する時刻と重なったが34名が

参加した。その中には人工透析17年、車椅子で生き抜いてきた川野幸雄君が是非今回は出席したいと奥様同伴で来てくれた。そして立派になった学校と旧友に会えた感激を込めて乾杯の音頭をとって、参加者全員に生きた不屈の精神を見せ感動を与えた。会は大澤英夫世話人の進行で、今は亡きこの会を率いて来た方々への黙祷ご出席をいただいた関下俊英、大貫金吾先生からのご挨拶をいただき、



選抜高校野球で都大会2位の当時の野球部員の参加もあり、清水順也君からの新潟の銘酒5本も入って、当時の話で盛り上がった。各組代表(村上、青葉、功刀、中山)から、当時の担任の中島吉行先生が87歳のご高齢ながらお元氣であることや、旧友の近況、消息などが報告された。特に歌謡曲指導者の功刀君はサミエルマンの「青春」の詩にある「人は歳をとったから老いるのではない・・・」と皆を鼓舞してくれた。また懇談の中で川野君の奥様が関下先生とある方を通じて懇意な間柄であることが分かったというハプニングもあった。締めは落語の達人、中村宏夫君の一つ話で笑って閉められた。

◎尚、大貫金吾先生先導による富士登山を8月30日、31日に計画しておりますので、この欄をお読みになられて、参加したい方は至急ご連絡ください。

(連絡先03-3399-6981

村上勲 記)

昭和33年卒 海原三三会

◎平成22年10月23日 ◎参加者27名

70歳を越えて最初の集い

秋晴れのさわやかな一日、今年は久々に母校での開催、日程も一ヶ月早くしました。卒業以来初めて訪れた人も二、三名いて、立派に美しく変貌した母校にしばし感動した様子でした。司会進行は昨年同様、鈴木紀孝君と池内宏君。先ず入院中と通知の



しょうが、元氣で来年も総会、三三会に、そして6年先の記念事業に多くの人が出席されることを誓い、校歌を斉唱して散会した。

(前田昌則 記)

昭和34年卒 海原三四会

◎平成22年11月21日 ◎参加者53名

古希を迎えた記念の会

古希の歳を迎えた記念の会を、ホテル・フロランソン青山で開催した。来賓として卒業当時にD組の担任だった関下俊英先生のご来臨も頂いた。今回初めて出席した旧友、アメリカから帰国し出席した旧友もあった。また高校2年から他校に転校した旧友1名が急遽特別に出席する場面もあり、本当に楽しい会に盛り上がり続けた。我々の期は入学時から3年進級時まで4回クラス編成がおこなわれ、さらに習熟度別授業や選択科目別授業等で生徒はシャッフルされていたため、学年が一体化され全員同一クラスの感がある。皆どこかで机を並べていた思いがある。そういった環境からか、あちこちで在学当時の思い出話が交わされ、旧交を温める輪が広がっていた。我が同期には海原会長でありベテランアナウンサーである徳光和夫君がいる。今回は彼のお喋りで一層盛り上がった。彼自身の周辺話に始まり、旧友への居心地良く楽しいインタビュー。瞬時に話の流れを組み立て、人の興味を引き、飽きさせない語り口。まったく恐れ入る限りである。参加者全員の

昭和36年卒 溝口舜亮を囲む会

◎平成23年2月7日 ◎参加者12名

会費無料 飲み物おつまみ持参の会

四谷の長崎産業支援センター1F会議室に於いて午後6時から海城36会の

記念写真を撮り、校歌を斉唱し、皆が元気に再会することを約束して会を閉じたのである。

(市川武昭 記)



有志12名が集まり、同期の俳優・演出家である「溝口舜亮を囲む会」を開きました。参加条件は会費無料・各自飲み物おつまみ持参で、主催の赤石が長崎の美味しい天ぷらを用意し、日本酒あり、その他ビール・ワイン・焼酎・お茶・乾きものなど持ち寄り盛大に行われました。海城36会は今年で卒業50周年にあたり、盛りだくさんの行事を計画しておりますので乞うご期待ください。会は午後8時過ぎに解散いたしました。会はその前に全員で溝口舜亮を囲んで記念写真を撮りました。写真は後列左より、木村弘昭、伊藤邦正、岡本隆、林昭策、田中栄一、赤石浩、前列左より、鯉沼博嗣、斉藤忠信、溝口舜亮、杉山紘千佳、朝倉政行、水野勇（敬称略）の面々です。

(杉山紘千佳 記・写真)

昭和52年卒 6年10組クラス会

◎平成22年5月30日 ◎参加者15名

4年ぶりの集まり

銀座のフレンチ&鉄板焼きの店「美しう」でクラス会を開催しました。ここ10年ほどの間で4回目、前回からは4年ぶりの集まりです。担任の黒木先生のご来臨が叶わなかったのは残念でしたが、恒例の近況報告では、仕事、結婚、孫の話も出るなど、それぞれ年齢50を過ぎ奮闘・活躍中です。今回参加できなかった方、次回参加をお待ちしております。

(写真左手前から郡司、森本、松野、角、佐々木、鈴木、森、石原、岡田、土井、唐澤、上田、八代、神濱、山壁) (鈴木義隆 記)



昭和53年卒 6年4組クラス会

◎平成22年7月17日 ◎参加者19名

クラスの皆さん 連絡ください



無気力、無責任、無関心、無感動：三無主義とも五無主義とも呼ばれた私たち世代、2000年12月に最初のクラス会が開かれてから二年に一度幹事持ち回りで会合を開いています。「海城時代は思い出が少なく」と言いつつ集まってみればそんなことはなく、幸せだったあの頃にタイムスリップして一時の青春を謳歌しています。上司でも部下でもお客様でもなく、クラスメートとは気兼ねなく話し、共に歌い、懐かしい時間を過ごしています。お互いに元気をもらい、「また頑張ろう！」とそれぞれの人生に向かうことができます。この記事を読んだ同窓の皆さん、梶尾君、石坂君、上原君・・・是非連絡ください。

(梶原裕 記)

090-4434-11468

yutakaji-gandhi1960@ezweb.ne.jp

昭和61年卒「関先生を囲む」会

◎平成22年5月20日 ◎参加者6名

あやしいオジサン達の集まり

我々が海城中学時代に担任を受けた持って頂いた関先生が退職なさり、長年のご苦勞を労うために特にご迷惑をお掛けした連中が池袋ダイニングバー・橙家に集まりました。

当日7時の予約で店へ行ってみると、関先生がポツンと一人。これはまずいと皆に連絡すると場所を間違えて青山にいる者や会社にいる者。あわや何十年振りの「ケツピン」（関先生が得意としていた鉛入りの棒でケツを叩く）かとヒヤヒヤしながら、全員揃ったのが1時間半後。店員の白い眼をよそに宴は盛り上がったその時、店員の若い子から「何の集まりですか？」と聞かれ、「海城つて学校のOB会だよ」と答えると、「えっ海城つて入る



の大変なんですよ〜」とジロリ。確かに40過ぎのオヤジで平日の夜なのにスーツでなく、5人中4人がTシャツにジーンズ、しかも真つ黄色やピンク、茶髪にロン毛、ガン黒…まあ誰が見ても怪しい。生活指導の長島先生・斉田先生なら速攻シメられるでしょう。「先生まだスクーター乗ってるんですか？」などとバカ質問も飛び出し一次会終了。

関先生と土井以外高橋・相沢・新保で北田君が経営する六本木のZERO BAR（03-5775-0010）へ。次は盛大にと約束し散会。皆様の連絡待っています。

（新保城一 記）

昭和62年卒 小林組クラス会

◎平成23年2月26日 ◎参加者9名

二次会まで全員参加

恒例となっている小林組のクラス会。今年も小林先生を輪の中心にして酒を酌み交わした。新大久保駅は大混雑で待ち合わせをするのも一苦勞。一次会の場所を選んだ「梁の家」も大にぎわいで、昨今の韓流ブームの迫力を感じた。毎年集まっている我々であるが、話題は尽きない。最近の仕事のこと、新しく生まれた子どものこと、そして、先日亡くなった池田先生のこと…。40代に入り、参加者が微増。相変わらず多忙で電話参加・メール参加のものもいるが、何年ぶりに集まっても「よう!」の一言でうち解けられるのがクラス会のいいところであ

る。二次会の「かんちゃん」まで一人も欠けることなく語り合い、来年も再会することを誓って散会した。

（景山昇一 記）



平成8年卒 3組クラス会

◎平成23年3月13日 ◎参加者5名

地震にもひるむことなく

今年も新大久保の「さくら水産」で開催しました。2日前に起きた「東日本大震災」の影響で直前に岩上・岩村・富川・大関の各氏が出席出来なくなり延期も考慮しましたが、わざわざ関西からやってきた本家君もおり予定通り実施しました。参加者は小林先生に本家、島、松風、西松の5名で、小林先生は仙台からの帰路、東北新幹線に乗車された直後に地震に遭遇され、トンネルの中の新幹

線で一晩閉じ込められたとのことでしたが、無事、クラス会に駆けつけてきて頂きました。会は、先生を中心に地震にひるむことなく大いに盛り上がり、来年のクラス会の規模拡大を誓って解散となりました。

（西松宏一郎 記）



湘南海原会

◎平成22年11月26日 ◎参加者10名

会のシンボル幕を作成

第29回湘南海原会は平成22年11月26日に河合卓爾会長（昭和18年卒）以下9名が参加して茅ヶ崎駅前の相撲茶屋中味川で開催された。新会員として県内中郡二宮町在住の佐藤誠二氏（昭和27年卒）が加わりました。新会員は久しぶりです。また会員の願いでもありました我が会の幕を作成、席上で披露しました。ネイビーブルーの地に湘南海原会の文字に全員



で感動しました。次回は記念すべき第30回を平成23年5月27日（金）とし再会を約し散会しました。

（昭和29年卒 佐藤都志雄 記）

海城新聞OB会

◎平成23年2月25日 ◎参加者12名

100号記念号で盛り上がる

約4年ぶりの海城新聞部OB会を新宿ホテルセンチュリーサザンタワーで開催しました。参加者は昭和25年卒の梅澤さんから昭和43年卒までと、オブザーバーで「海原」編集委員の昭和27年卒山本さんを含め12名。幹事の石原さんが用意してくれた、昭和40年3月発行の海城新聞100号記念号の話題で大いに盛り上がった。残念ながら私が自身は昭和40年4月の入学なので101号からの関係になるのだが、当時は新聞クラブの中に社会

部や写真部があった話など新聞社並みの組織と活動に圧倒された。持ち寄った黄色く変色した新聞を見ながら初期のころとの題字の違い、野村吉三郎さんとの対談話、運動会開催に合わせ朝日新聞社にお願いして社有機からグラウンドへの花束投下とその行動力にびっくり。また、全国コンクールにおいて編集内容がハイレベルということで朝日賞・毎日賞を獲得したこと、長年続いた女子校訪問シリーズ、新宿界隈の映画館への広告取りで顔なじみになり、担当者は顔パスで入館OKなど、思い出話に花が咲きすぎてあつという間の2時間のOB会でした。30余人に亘る「会員の近況」が冊子として配られたのを見て、次回はもっと多くのメンバーを会に誘おうと約束し散会しました。

（昭和43年卒 有野廣 記）



鉄道研究会OB会 新年会

◎平成23年1月8日 ◎参加者31名
若手から大先輩まで幅広く

今年も新年早々鉄道研究会OB会が新宿の割烹「いさみ」で開催されました。毎年恒例となっているこの新年会ですが、今回は、昨年3月に卒業したメンバー（平成22卒）からも参加者がある一方、若手と大先輩の間にあたる世代の昭和60年代卒の方も



参加されました。今回も、鉄道ネタの話で大いに盛り上がり、盛況のうちに終了しました。今年参加出来なかった方も含め、皆さん来年も是非ご参加下さい。鉄道研究会OB会では各種ご案内をお送りするメールマガジン、HPを作成しております。メールマガジンに登録されていないOBの方々は、是非下記アドレスまでご連絡

をお願い致します。

《info @ kajitokenob.com》
 《http://kajitokenob.com/》
 （平成19年卒 石橋甫 記）

文化実行委員会・生徒会OB会

◎平成23年1月3日 ◎参加者12名

海城祭でまた会おう

平成11年卒の齋藤くんのとりまとめで20代から40代までが集結。OB会では海城祭で展示を行っている。OBでありながら今の海城祭にも関わっているため、話題は思い出話が半分の。今年の海城祭の話が半分。名残は尽きぬまま、今年も海城祭でまた会おう！と誓い散会。最近ご無沙汰のOB諸君。どうしているだろうか？是非第120回海城祭で会おう！今年はメモリアルだ！

（昭和62年卒 国井信男 記）



野球部OB会

◎平成22年12月5日 ◎参加者23名

神宮球場で練習試合

神宮球場に於いて関東学院高校野球部OBチームとの練習試合をしました。関東学院の教員に海城OBがいるという縁から実現した試合でした。我が野球部OBは大学1年生から50



バドミントン部

◎平成22年8月1日 ◎参加者約40名

OB・現役交流戦

平成22年8月1日（日）にバドミントン部のOBと現役との交流戦が企画され、久しぶりに母校の体育館を訪れました。当日は朝から気温が高く強い陽射しでしたが、体育館の中は適度な温度・湿度に保たれ、自分が現役の時、夏、窓を閉め切った体育館内が茹だるような蒸し暑さだったのとは無縁な環境に、様々な面での母校の発展・充実を改めて嬉しく思いました。

参加者は延べ人数で約40名。20歳の大学院生までの方が中心で、朝から夕方までの試合時間の中で、忙しい合間をぬって時間を区切って来てくれた方もいました。現役は高校生が中心でしたが、中学生の一部も参加してくれていました。かなり年齢差のあるOBと同じコートに入ってシャトルを追う機会を通して、良い交流ができたのではないかと思います。今

歳代まで、幅広い方々が集まりました。奥さん子供づれのメンバーもいました。試合の方は、6回まではなかなかしなかった内容で、海城は併殺を4つも取るなど堅守が目立ちましたが、7回に守備の乱れから点を失い惜敗しました。平均年齢は相手の方がはるかに若かったのですが、戦前の予想より頑張ったのではないかと思います。

（昭和48年卒 中村久憲 記）

後同様な機会がありましたら、なるべく海原会HPの「広場」でお知らせをしたいと考えています。またバドミントン部OBの皆さんからのお問い合わせ、連絡用にメールアドレスを設けました【kajo_badoys@yahoo.co.jp】（kajoとbadoysの間にアンダーバーが入ります。）こちらに卒業年、氏名とともにメールを頂いた方には、現役の活動やOBの交流などに関して、折々情報提供を予定しています。

（昭和54年卒 光榮英生 記）



海城バドミントン部OB会

◎平成23年2月1日 ◎参加者7名

30年ぶりに創設期のメンバーと再会

海原会報第32号で懐かしい先輩と後輩が久しぶりに集まったことを知り、すぐに海原会事務局に連絡するとともに、十数年ぶりに海城学園祭に足を運び、そこで福島先生にお会いす

われ城人 海

岩崎脩平さん いわさきしゅうへい(平成20年卒) 東大野球部主将



和62卒)の3人で、本郷の東京大学農学部キャンパスにある東大球場を訪ねた。

小学校から野球一筋

岩崎君が野球を始めたのは麹町小学校時代から。海城中学、高校も野球部に在席、まさに野球一筋に打ち込んできた。海城では田中(政)監督・高橋先生の指導のもとで、野球に専念するが、「野球の乱れは生活の乱れに端を発する」と生活面での規律も厳しく教えられたという。そして高3の夏の高校野球大会では地区予選で3回戦まで進出するという海城野球部として何年かぶりの実績を残し、海城時代6年間の部活動を締めくくった。「一生懸命に野球をやったし、打ち込めるものがあることは幸せだと思ってる」と当時の野球漬け生活を振り返る。

万年最下位脱出を目指す

大会後、切り替えて受験準備に入り、現役で東大に合格。大学でも迷わず野球部。現在は1番でショートである。彼は攻守が備わった選手で昨年は明大の好投手野村(4年)から本塁打を打ったり、秋には早大の斉藤(佑)投手を打込み勝ち星をあげた。今年からは主将を務め東大野球部を引っ張っている。目標を聞くと「17年ぶりの最下位脱出



と打率3割」と力強い。「現在26季連続最下位という不名誉な記録を続けてしまっているわけですが、最下位でたまに1勝、2勝できればいいという結果を受け入れることは決してあつてはならないと考えています。勝つために必要なことに妥協せずに取り組んでいます。ここ数年のリーグ戦では東大と他の5大学との間で大きな差をあげられている状況ですが、その差を縮めることが出来れば上位に進出できるチャンスがあると考えています」。

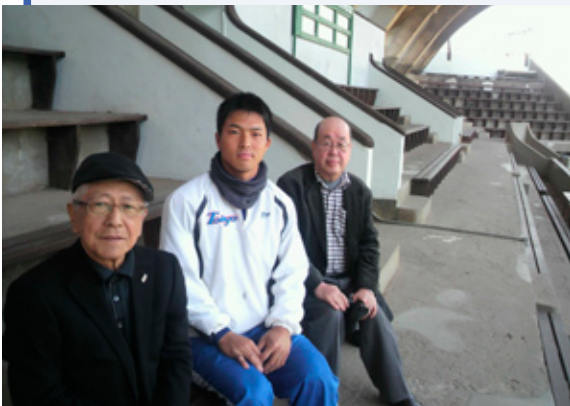
東大野球部は現在部員約40人。海城出身者は4人いる。リーグ戦中は25人が「一誠寮」に入り、主将として全体をまとめていくこともあるが、レギュラーになれなかった同期の人などをコーチやマネージャーとして参画してもらっているという。岩崎主将の下リーグ戦でどのような戦いぶりを見せてくれるか楽しみだ。

将来も野球に携わりたい

岩崎君は現在、文学部国文科で

日本文学を専攻している。まだ未定だが、就職先として一般会社も考えている。出来れば、野球は携って行きたいと思っている。海城野球部OB会にも、同期の各大学のリーダーが4人いる。慶大に2人、早大の応援部に1人、連絡を取ることもあるという。彼は文武両道を兼ね、凛とした爽やかさを備えた青年である。今年の東大野球部の活躍を期待したい。

(石原長夫 記)



左から 小川、岩崎、石原



ることができました。そして今回のOB新年会に参加することができ30年ぶりにバドミントン部創設期の皆様と会って、非常に楽しい時間をすごすことができました。海原会報を読んだとき、昭和54、55、57の卒業生が集まっているのに、自分の年度(昭和56)が抜けている!と思いました。これで4

年分がなくなり、一安心です。今回の参加者は福島先生、佐々木さん、光榮さん(昭和54年卒)、佐藤さん(昭和55年卒)、永島(昭和56年卒)、的場さん、森さん(昭和57年卒)の7名。これを読んだバドミントン部OBの方は、kaijo_badoys@yahoo.co.jpを光榮先輩が用意してくれましたので、ぜひ連絡を取ってどんどん参加してください。昭和56年卒の江見、小川、連絡とってください。30年の歴史がある海城バドミントン部のOBの繋がりを大切にしていきましょう。

(昭和56年卒 永島 記)

池田先生（昭和25年卒）を偲んで

池田健一先生（昭和25年卒）が今年2月16日（水）にお亡くなりになりました。池田先生は大久保の海城中学校・高等学校で英語の教諭として長らく活躍されたあと、那須高原海城中学校・高等学校で校長補佐を務められました。また、「海城100年史」編纂では中心的な役割を果たされました。池田先生の生前のご恩に感謝し、謹んで哀悼の意を表すとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



演奏を天国へ響かせます

新宿校 英語科教諭 福島羊一
吹奏楽団顧問

40年ほど前、私が時間講師として学園に奉職した時以来、真面目一筋で少々怖くもあつた先生に可愛がられ（おそらく心配だったのでしよう）、さまざまなお話を教わりました。戦後の学園に「ブラスバンド」をつくれ、その指導にあたられた時のご苦労をよく話してくださいました。残念ながら「ブラスバンド」は消滅してしまいましたが、24年ほど前、大きく形を変えて「吹奏楽団」が蘇った時、本当に喜んでくださいました。先生へのご恩返しとして5月5日の演奏は思いきり天国へと響かせたいと思います。先生本当にありがとうございました。

寮生にとっては「父親」的存在

那須校教頭 塩田颯二郎

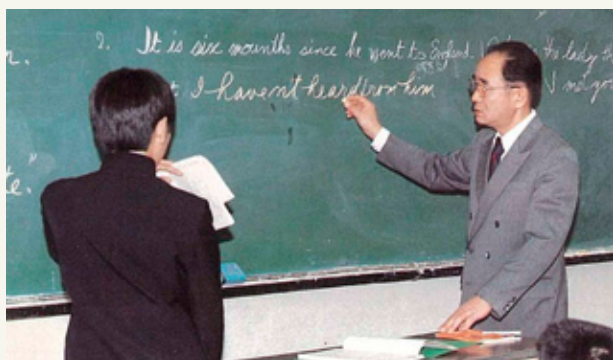
池田先生は1997年4月から2001年3月まで那須高原海城中高で寮主幹・校長補佐などを歴任され、那須海城の草創期を支え、本校の寮教育の礎を築いた方でした。

寮生にいつも笑顔で優しく接する一方、ルールを守らなかつた寮生には厳しく叱る池田先生の指導は、生徒からの信頼が厚く、寮生にとってはまさに「父親」でした。葬儀には多くの卒業生が参列し池田先生を偲びました。

すべて先生に教わりました

新宿校 社会科教諭 福田耕司

お疲れさまでした。皆さんご存



知のようにとにかく真つすぐな方でした。たくさん教えてもらいました。最初は随分個性の強い先生だと感じましたが、段々と自分が似てゆくのに気がつきませんでした。生徒に対する厳しさや優しさは特別でした。北海道日高での修学旅行時の農家民泊計画には最初から参画させてもらいました。視聴覚の仕事も教え込まれました。当時流行った教員同士のドライブ旅行は常に同じ車で、車の修理方法も教えてもらいました。そして、コーヒーの味も。僕にとって大きな存在を失ってしまったのかく残念です。

昭和三一会のお宝 学園に寄贈

30年前の利根山光人氏作品

この絵は、海城学園の美術の先生をしていた故利根山光人先生が我々「昭和三一会」のために描いてくれた貴重な作品です。30年前の昭和56年に、三一会の集まりの席上、会世話人であった林章栄君が元美術部員だった関係もあって、利根山先生に「何か会のために描いていただきたい」とお願いしたところ、快諾くださり、その場で描いてくれた作品です。会場にあつた記帳用の墨を持つてきて、割り箸や指を使って目を描き、色を塗り、さらに指についた墨を振りつけたり、息を吹きかけるなどして私たちの目の前で一気に描いてくださいました。ちょうど先生が還暦を迎えられた時でした。会で披露した後、林君が預かって家に持ち帰り、額装して保管してくれていましたが、その後の世話人の多くが故人となつてしまったこともあり、このたびこの貴重な作品は学園に置くの



が最も相応しいと、小生に託されたのです。今は理事長室に保管して頂いていますが、今後生徒たちにも見られるような飾り場所を検討することです。利根山光人先生はメキシコを題材とした作品で有名な方ですが、先生の葬儀の折り、メキシコの日本大使が列席されて、仏前で涙を流しながら惜しんでおられたのが印象に残っています。また利根山先生は河原孝好先生（国語）と早稲田大学の同期生でした。

（昭和31年卒 大澤英夫 記）

◆ 訃報 ◆

謹んでご冥福をお祈り
申し上げます。

昭32	柳澤	理	22・4・9	平19	奥本真太郎	22・6・18
昭26	土井	満	22・12・3	平13	楠 直浩	22・10
昭25	高 靖明	22・12・24	平11	田中 浩行	22	
昭23	池田 健一	23・2・16	昭56	柳沢 憲志	22・11	
昭18	内田哲太郎	21・3・21	昭52	矢野 甲	22・9・29	
昭17	星 明	22	昭42	布野英一郎	20・12・2	
	難波 貞士	19・11・	昭40	大畑 一紀	22・4・7	
	中根 暁	23・1・5	昭38	佐々木 彊	23	
	中島 忠淳	23・2・3	昭36	加藤 光夫	23・3・10	
	田中 一郎	21・8・11	昭34	佐藤 秀夫	22・10・9	

平成23年度 大学入試結果

合格おめでとう!!
国公立大 計153人
私立大 計875人
医学系 計109人

国公立大学

2011年4月15日現在

	学部	総数	医	現役	医	卒業生	医
東京大学 前 33 後 1 合計 34 (現役 24、卒業生 10)	文Ⅰ	5		2		3	
	文Ⅱ	4		3		1	
	文Ⅲ	4		2		2	
	理Ⅰ	13		12		1	
	理Ⅱ	7		4		3	
	理Ⅲ	0		0		0	
	後期(理Ⅲ除く)	1		1		0	
京都大学 合計 3 (現役 2、卒業生 1)	文	0		0		0	
	法	0		0		0	
	経済	0		0		0	
	教育	0		0		0	
	総合人間	1		0		1	
	理	0		0		0	
	工	1		1		0	
	医	0		0		0	
	薬	0		0		0	
一橋大学 前 16 後 2 合計 18 (現役 11、卒業生 7)	法	3		0		3	
	経済	6		5		1	
	商	6		5		1	
	社会	3		1		2	
東京工業大学 前 11 後 3 合計 14 (現役 10、卒業生 4)	第1類	2		1		1	
	第2類	1		1		0	
	第3類	2		2		0	
	第4類	4		4		0	
	第5類	3		1		2	
	第6類	1		0		1	
	第7類	1		1		0	
北海道大		7		5		2	
東北大		6		5		1	
筑波大		6	3	5	3	1	
群馬大		7	7	4	4	3	3
埼玉大		1		0		1	
千葉大		8	2	5	2	3	
電気通信大		1		0		1	
東京医歯大		1	1	0		1	1
東京外大		4		2		2	
東京学芸大		1		0		1	
東京農工大		4		2		2	
横浜国立大		8		2		6	
新潟大		2	1	0		2	1
福井大		1	1	0		1	1
山梨大		1	1	0		1	1
信州大		2	2			2	2
大阪大		1		0		1	
神戸大		1		1		0	
高知大		1	1	0		1	1
九州大		1		0		1	
長崎大		1	1	0		1	1
熊本大		1	1	0		1	1
国際教養大		1		0		1	
首都大東京		6		5		1	
横浜市立大		2	2	1	1	1	1
岐阜薬大		1		0		1	
防衛医科大学校		8	8	2	2	6	6
国公立大学・大学校総計		153	31	86	12	67	19

私立大学

2011年4月15日現在

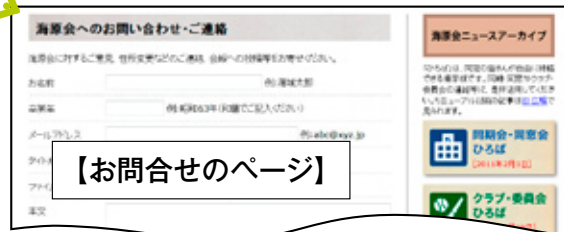
	学部	総数	医	現役	医	卒業生	医
早稲田大学 合計200 (現役110、卒業生90)	文	6		3		3	
	文化構想	13		8		5	
	法	29		12		17	
	政治経済	34		18		16	
	商	29		18		11	
	社会科学	10		2		8	
	教育	10		5		5	
	人間科学	7		3		4	
	国際教養	6		2		4	
	基幹理工	15		12		3	
	創造理工	13		13		0	
	先進理工	26		13		13	
慶應義塾大学 合計137 (現役96、卒業生41)	スポーツ科学	2		1		1	
	文	5		5		0	
	法	16		9		7	
	総合政策	5		4		1	
	経済	34		23		11	
	商	28		18		10	
	理工	36		30		6	
	環境情報	4		4		0	
	医	1	1	0		1	1
	薬	8		3		5	
酪農学園大		1		1		0	
自治医大		1	1	1	1	0	
獨協医大		2	2	0		2	2
埼玉医大		1	1	1	1	0	
文教大		1		1		0	
明海大		1		1		0	
日本薬大		1		1		0	
帝京平成大		1		0		1	
東京歯大		1		1		0	
青山学院大		8		3		5	
桜美林大		1		0		1	
学習院大		7		4		3	
北里大		4	1	2		2	1
杏林大		7	7	1	1	6	6
國學院大		6		1		5	
国際基督教大		5		5		0	
駒澤大		3		2		1	
芝浦工大		6		5		1	
順天堂大		14	13	7	6	7	7
上智大		44		33		11	
昭和大学		10	10	5	5	5	5
成蹊大		5		2		3	
専修大		3		2		1	
大正大		1		1		0	
拓殖大		1		0		1	
玉川大		1		1		0	
中央大		72		36		36	
帝京大		2	1	1		1	1
東海大		4	2	1	1	3	1
東京医大		3	3	1	1	2	2
東京慈恵会医大		6	6	2	2	4	4
東京電機大		2		0		2	
東京都市大		2		0		2	
東京農大		2		2		0	
東京薬大		1		0		1	
東京理大		88		59		29	
東邦大		6	6	0		6	6
東洋大		1		0		1	
日本大		17	5	7	1	10	4
日本医大		11	11	1	1	10	10
日本獣医生命科学大		1		0		1	
法政大		15		10		5	
星薬大		2		0		2	
武蔵野音大		1		1		0	
武蔵野大		2		2		0	
明治大		103		63		40	
明治薬大		1		0		1	
明星大		1		0		1	
立教大		32		14		18	
立正大		1		0		1	
麻布大		3		2		1	
神奈川大		1		1		0	
聖マリアンナ医大		4	4	2	2	2	2
愛知医大		1	1	0		1	1
同志社大		2		0		2	
立命館大		7		5		2	
関西大		2		2		0	
関西学院大		2		2		0	
兵庫医大		1	1	0		1	1
川崎医大		1	1	0		1	1
久留米大		1	1	0		1	1
立命館アジア大		1		0		1	
私立大学総計		875	78	501	22	374	56

海原会公式ホームページが新しくなりました!

http://www.unabarakai.jp ※リニューアル後も
アドレスは変わりません。



海原会公式ホームページをリニューアルいたしました。アイコンはより大きくし、目的のページが分かりやすくなりました。また、若い世代を中心に利用が急増しているスマートフォンからの閲覧にも配慮をするなど、従来以上に幅広い世代に参加していただけるようにいたしました。

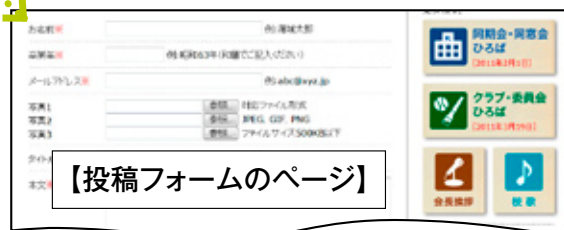


住所変更などの連絡のほか、海原会に関するご意見や活動内容に関すること、その他問い合わせは、ここを利用してください。ひろば欄に直接アップしたくない情報やお知らせなどは、ここを通じて連絡ください。適宜対応します。お気軽にご利用ください。



ひろばの欄を2種に分割しました。

「同期会・同窓会ひろばのページ」にはクラスや学年の単位での集まりやゴルフコンペなどの報告や開催告知、各会員様の消息情報などをご投稿ください。
「クラブ・委員会ひろばのページ」にはクラブや委員会のOB会単位での集まりやゴルフコンペなどの報告や開催告知をご投稿ください。



ページの右上の投稿ボタンをクリックしていただくと投稿用のページが表示されます。そこに記事と写真(サイズ500KB以下を3枚まで)を入れて投稿していただければ、ホームページ管理者の承認のうえアップされます。一部の携帯電話からの投稿も文字情報のみ対応しています。

寄付	昭54年卒	高橋	信（五十万円）	平3	西山智武	昭49	若色隆司	昭54	藤本継之	昭60	矢野務	昭13	池野輝夫	平18	小林宗嵩	平19	石倉雅治	平16	佐治慎太郎	平21	四宮直記	昭41	生田勉	昭46	関毅彦	平21	芳賀篤拓	平22	岸田淳忠	昭59	富永秀樹	昭30	三ツ村義之	昭39	原尚士	平18	星野勇樹	昭29	大塚昌徳	平22	星野知大	平22	松崎祐太	平1	梶中淳一	平20	尾池泰彰	昭56	東海林尊信	平21	山本浩之	平15	分須広樹	昭54	木村和史																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						</

永年会費納入者 (敬称略)

永年会費を納入されている方にも、封入作業の都合で、会費の振込用紙が同封されていますが、悪しからずご了承ください。

■戦艦「三笠」復元50周年記念式典

(財)三笠保存会の常務理事を務める石川達也氏(昭和25年卒)から復元50周年の記念行事の案内を頂きました。

●日時 平成23年5月27日(金)午後1時30分～2時40分

●場所 記念艦「三笠」京急線「横須賀中央」駅下車徒歩15分

当日は無料開放しますとのこと。

その他詳しくは 三笠保存会 電話 046-822-5225

<http://www.kinenkan-mikasa.or.jp> にお尋ねください

■大貫金吾先生先導による富士登山

昭和31年卒 村上勲さんが参加者を募っております。4ページの同期会報告をご覧ください。

■応援待ってます

今号8ページの「海城人」で紹介している東大野球部主将岩崎脩平君(平成20年卒)が出演する六大学春のリーグ戦の残り試合予定です。東大野球部には4人の海城出身者がいるそうです。「皆さんの応援が力になります」とのメッセージを頂いています。

神宮球場 5月7日(土) 東大×明治 (第二試合)
5月8日(日) 明治×東大 (第一試合)
5月21日(土) 立大×東大 (第二試合)
5月22日(日) 東大×立大 (第一試合)

■懇親ゴルフの集い

今秋を目途に、海原会「ゴルフの集い」を企画しています。関東周辺で平日のプレーを前提に考えていますが、大会の規模を検討するために参加希望者の人数を事前に把握できればと思っております。

参加を希望される方は、お名前、卒業年度、連絡先(住所、電話、ファックス、メールアドレス)を事前にお知らせください。

後日 詳細決定次第 連絡を頂いた皆さまにご案内いたします。

連絡先 海原会事務局 メール unabara@kaijo.ed.jp

Fax 03-3209-6990

(ゴルフの集い世話人 S34年卒 安藤 浩)

お知らせ/ 掲示板

■昭和36年卒の星を応援してください

海城高校から明治学院大学へ進学。大学在学中に俳優座養成所に入り役者人生をスタートさせ、今も現役バリバリで活躍中の溝口舜亮君がこのほど劇団ユビキタス・アジェンダを立ち上げました。溝口君の台本・演出・出演での旗揚げ公演が4月にありましたが、賛助会員を募集しています。皆様、どうか海城学園昭和36年卒の星を応援していただけないでしょうか!

(杉山紘千佳 記)

●劇団ユビキタス・アジェンダ

URL <http://www.ubiquitous-m.co.jp/>

電話 03-5318-9156

FAX 03-5318-9157

メール ticket@ubiquitous-m.co.jp



■奨学金返済お願い

PTA奨学金制度の学園側窓口をしている木村直毅庶務渉外部部长(数学科教諭)からのお願いです。最近同奨学金制度の利用希望者が増えています。過去の利用者からの返済が滞り、運営が難しい状況になっています。在学中貸与を受けながら、卒業後忘れていた先輩方、ぜひ後輩たちのために速やかな返済をお願いします。

■《情報求む》同窓生の連絡先を教えてください

昭和56年卒3年6組(担任河野先生)では、海城高校卒業30年を記念して同窓会(クラス会)を企画しました。今年6月の実施を目標に準備を進めているのですが、以下の同窓生は連絡先不明のため、案内を送ることができません。連絡先をご存じの方は、海原会ホームページの「お問合わせ」フォームにて、是非ご一報下さい。

(内田玄司 記)

国府谷貴之、塩野俊介、萩原一郎、日比野敦、武良功一郎、村田玲、森田徹(敬称略)

編集担当

小川 晴望 (S26)
山本 満男 (S27)
片山 忠美 (S28)
石原 長夫 (S33)
安藤 浩 (S34)
北村 隆 (S40)
小西 洋也 (S41)
国井 信男 (S62)
岡本 浩太郎 (H02)

さ。

(西)

編集後記

◎今年から会報を年2回お届けすることになりました。一回目は海原総会に向けて皆さまの様々な活動を報告します。二回目は総会や秋のイベントなどをまとめて年末にお届けする予定です。

◎今回初めて「お知らせ/掲示板」ページを設けてみました。発行時期と掲載

内容のタイミングがありますが、ホームページと連

動していろいろな情報をお伝えできればと考えて

おります。会員の交流促進の場としてご活用くだ